

# 島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	脳神経外科手術における術中モニタリングの有用性の研究
研究期間	2022年7月12日～2028年12月31日
対象患者	1999年1月1日～2025年12月31日までに当院に入院し、脳神経外科手術を受け、術中モニタリングを行った全ての患者さん
研究機関の名称	島根県立中央病院
当院研究責任者	脳神経外科 井川 房夫
意義・目的	脳神経外科領域の術中モニタリングの有用性と問題点を検証し、改善点を検討します。
研究内容	電子カルテおよび後利用システムを利用して、利用する試料・情報の項目に示す項目を抽出し、以下①～④を検討します。 ① 脳主幹動脈一時血行遮断における運動誘発電位(以下、MEP)所見の検討。 ② 脳穿通枝障害におけるMEP所見の検討。 ③ 脳神経外科手術操作と視覚誘発電位(以下、VEP)所見の検討。 ④ 外眼筋モニタリングの有用性の検討。
利用する試料・情報の項目	入院時年齢、性別、既往症、採血データ、病名、術式、術中モニタリングの種類・所見、術後神経所見、合併症、術前神経所見、術前後CT, MRI 画像診断、退院時転帰、投与薬物 等
試料・情報の他機関への提供有無	<input type="checkbox"/> あり 提供方法： 海外の機関への提供 <input type="checkbox"/> あり・ <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> なし
個人情報の保護	当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。
結果の公表	投稿論文として公表予定です。
備考	

\*\*\*\*\* お問い合わせ先 \*\*\*\*\*  
島根県立中央病院  
研究責任者：脳神経外科 井川 房夫  
電話：0853 - 22 - 5111  
\*\*\*\*\*